

仕様確認書

提案機器名:

提案者名:

仕様確認書提出日:

※要求仕様の個別の回答については、「仕様を満たす」「機能を有する」等の回答だけではなく、カタログもしくはその他の資料を用いて明確に提示、回答すること。資料の明示が困難である場合は、別途、担当者と協議すること。

項目番号	要件	回答
1	薬用保冷库一式は以下の要件を満たすこと。	
1 1	薬用冷蔵ショーケース【2台】は以下の要件を満たすこと。	
1 1 1	温度制御範囲は、周囲温度-5℃～+35℃の条件で+2℃～+14℃であること。	
1 1 2	内容量は550L以上であること。	
1 1 3	庫内棚は、高さ可変式の網棚6枚(耐荷重:50kg)を標準装備すること。	
1 1 4	外形寸法は、W900×D650×H1850mm以下であること。	
1 1 5	扉は2枚のスライド扉で、アルゴンガス封入Low-E 二重強化ガラス扉で、高断熱性とガラス面の結露を低減すること。	
1 1 6	機械室の放熱をガラス面に流し、結露の低減を図ること。	
1 1 7	環境にやさしいノンフロン冷媒(HC冷媒)とインバーター制御で、省エネを実現できること。	
1 1 8	除霜制御方式は、サイクルデフロスト+冷却器温度感知方式であること。	
1 1 9	温度表示はデジタル表示で、1℃単位表示と0.1℃表示の変更が可能であること。	
1 1 10	有機ELディスプレイに温度推移グラフ等表示ができ、最高点及び最低点温度表示ができること。	
1 1 11	庫内照明は、LED照明を標準装備すること(AUTO(扉連動)、ON(常時ON)、OFF(常時OFF)の選択)。	
1 1 12	設定変更事故の防止も考慮し、設定変更をできなくするキーロック機能を装備すること。	
1 1 13	アクセスポート(測定孔)を2か所以上装備していること。	
1 1 14	高温警報は設定温度に対し、+2℃～+14℃の範囲で可変設定できること。	
1 1 15	低温警報は設定温度に対し-2℃～-14℃の範囲で可変設定できること。	
1 1 16	ドア警報ブザーを標準装備すること(遅延時間の設定が0～15分で可変可能)。	
1 1 17	温度・警報・ドア開閉の履歴データ一定期間保持とUSBポートへの出力が可能であること。	
1 1 18	遠隔警報接点出力を標準装備していること。	
1 1 19	停電警報装置をオプションで増設できること。	
1 1 20	停電復帰時に元の設定温度にて動作するようにメモリバックアップ機能を標準装備すること。	
1 1 21	庫内温度が0℃以下になった時に、ヒーターをONする保安機能を装備すること。	
1 1 22	扉の施錠管理が可能であること。	
1 1 23	電源は、単相100Vであること。	
1 1 24	自動温度記録計を1台有すること。	
1 2	薬用保冷库【1台】は以下の要件を満たすこと。	
1 2 1	保冷库部の温度制御範囲は、周囲温度-5℃～+35℃の条件で2℃～14℃であること。	
1 2 2	フリーザー部の温度制御範囲は、周囲温度-5℃～+35℃の条件で-20℃～-30℃であること。	
1 2 3	内容量は保冷库部が170L以上、フリーザー部が80L以上であること。	
1 2 4	外形寸法は、W510×D650×H1820mm以下であること。	
1 2 5	保冷库部扉は、3重ガラス窓付き扉であること。	
1 2 6	温度表示は、デジタル表示で、1℃単位表示が可能であること(0.1℃単位表示モードも可能)。	
1 2 7	コントロールパネル上のキー操作による設定変更をできなくするキーロック機能を装備すること。	
1 2 8	フリーザー部を使用しない時に、フリーザー部のみの運転を停止する機能を装備すること。	
1 2 9	保冷库部は庫内棚板が可変式で、強化ガラス3枚を標準装備すること。	
1 2 10	フリーザー部は硬鋼線製PEコーティング網棚2枚を標準装備すること(オプション使用で設置位置可変)。	
1 2 11	測定孔を保冷库部とフリーザー部にそれぞれ1か所以上装備すること。	
1 2 12	保冷库部の除霜制御方式は、サイクルデフロスト+冷却器温度感知方式であること。	
1 2 13	保冷库部の庫内にLED照明を装備すること。	
1 2 14	警報復帰時間の設定が可能であること。	
1 2 15	温度・警報・ドア開閉の履歴データ一定期間保持(1分間隔で約3ヶ月)とUSBポートへ出力が可能であること(別売品の停電警報バッテリーキットを増設することで、停電時一定時間のデータも保持)。	
1 2 16	警報発生時はランプとブザー(大小の音量選択可)で報知すること。	
1 2 17	温度異常や停電時に出力する遠隔警報接点を標準装備していること。	
1 2 18	停電復帰時に元の設定温度にて動作するようにメモリバックアップ機能を標準装備すること。	
1 2 19	高温警報は設定温度に対し保冷库部で+2℃～+14℃、フリーザー部で+5℃～+15℃で設定できること。	
1 2 20	低温警報は設定温度に対し保冷库部で-2℃～-14℃、フリーザー部で-5℃～-15℃の範囲で可変設定できること。	
1 2 21	ドア警報(遅延時間0～15分設定可)を装備すること。	
1 2 22	庫内温度が0℃以下になった時に、ヒーターをONする保安機能を装備すること。	
1 2 23	環境にやさしいノンフロン冷媒(HC冷媒)で、省エネを実現できること。	
1 2 24	扉の施錠管理が可能であること。	
1 2 25	電源は、単相100Vであること。	
1 2 26	自動温度記録計を2台有すること。	
1 3	薬用冷蔵ショーケース【2台】は以下の要件を満たすこと。	
1 3 1	温度制御範囲は、周囲温度-5℃～+35℃の条件で2℃～14℃であること。	
1 3 2	内容量は340L以上であること。	
1 3 3	庫内棚は、高さ可変式の網棚6枚を標準装備すること。	
1 3 4	外形寸法は、W800×D500×H1850mm以下であること。	
1 3 5	扉は2枚のスライド扉で、アルゴンガス充填した遮熱高断熱二重強化ガラス扉でガラス面の結露を低減すること。	
1 3 6	機械室の放熱をガラス面に流し、結露の低減を図ること。	
1 3 7	環境にやさしいノンフロン冷媒(HC冷媒)とインバーター制御で、省エネを実現できること。	
1 3 8	温度表示はデジタル表示で、1℃単位表示と0.1℃表示の変更が可能であること。	
1 3 9	除霜制御方式は、サイクルデフロスト+冷却器温度感知方式であること。	
1 3 10	コントロールパネル上のキー操作による設定変更をできなくするキーロック機能を装備すること。	
1 3 11	庫内照明は、LED照明を標準装備すること(AUTO(扉連動)、ON(常時ON)、OFF(常時OFF)の選択)。	
1 3 12	測定孔を1か所以上装備すること。	
1 3 13	高温警報は設定温度に対し、+2℃～+14℃の範囲で可変設定できること。	
1 3 14	低温警報は設定温度に対し-2℃～-14℃の範囲で可変設定できること。	
1 3 15	ドア警報を標準装備すること(遅延時間の設定が0～15分で可変可能)。	
1 3 16	温度・警報・ドア開閉の履歴データ一定期間保持とUSBポートへの出力が可能であること。	
1 3 17	遠隔警報接点出力を標準装備していること。	
1 3 18	停電警報装置をオプションで増設できること。	
1 3 19	停電復帰時に元の設定温度にて動作するようにメモリバックアップ機能を標準装備すること。	
1 3 20	庫内温度が0℃以下になった時に、ヒーターをONする保安機能を装備すること。	
1 3 21	扉の施錠管理が可能であること。	
1 3 22	電源は、単相100Vであること。	
1 3 23	自動温度記録計を1台有すること。	
1 4	研究用保冷库【1台】は以下の要件を満たすこと。	
1 4 1	温度制御範囲は、周囲温度-5℃～35℃の条件で2℃～14℃であること。	
1 4 2	内容量は、670L以上であること。	
1 4 3	外形寸法は、W780×D850×H1960mm以下であること。	
1 4 4	温度表示は、デジタル表示で、1℃単位表示であること。	
1 4 5	コントロールパネル上のキー操作による設定変更をできなくするキーロック機能を装備すること。	
1 4 6	扉は、自閉機構式の2重ガラス窓付扉を2枚装備すること。	
1 4 7	庫内に収納に便利なラックを5個以上標準装備すること。	
1 4 8	ラックは、塗装鋼板製でハンドルが付いていること。	

提案者名:

仕様確認書提出日:

※要求仕様の個別の回答については、「仕様を満たす」「機能を有する」等の回答だけではなく、カタログもしくはその他の資料を用いて明確に提示、回答すること。資料の明示が困難である場合は、別途、担当者で協議すること。

項目番号	要件	回答
1 4 9	ラックは耐荷重が40kg/個以上であること。	
1 4 10	ラックの寸法は、W540×D520×H90mm以下であること。	
1 4 11	測定孔を3か所以上装備すること。	
1 4 12	除霜制御方式は、サイクルデフロスト+冷却器温度感知方式であること。	
1 4 13	庫内に40Wの蛍光灯を1本以上装備すること。	
1 4 14	警報復帰時間の設定が可能であること。	
1 4 15	警報発生時はランプとブザーで報知すること。	
1 4 16	停電時にONになる遠隔警報接点を標準装備すること。	
1 4 17	停電復帰時に元の設定温度にて動作するようにメモリバックアップ機能を標準装備すること。	
1 4 18	高温警報は設定温度に対し、+2℃～+14℃の範囲で可変設定できること。	
1 4 19	低温警報は設定温度に対し-2℃～-14℃の範囲で可変設定できること。	
1 4 20	ブザーの遅延時間を1～15分の範囲で設定できるドア警報を装備すること。	
1 4 21	オプションで停電警報装置が後付可能であること。	
1 4 22	フロン規制対応商品であること。	
1 4 23	扉の施錠管理が可能であること。	
1 4 24	電源は、単相100Vであること。	
1 4 25	自動温度記録計を1台有すること。	
1 5	薬用保冷库【2台】は以下の要件を満たすこと。	
1 5 1	保冷库部の温度制御範囲は、周囲温度-5℃～+35℃の条件で2℃～14℃であること。	
1 5 2	フリーザー部の温度制御範囲は、周囲温度-5℃～+35℃の条件で-20℃～-30℃であること。	
1 5 3	内容量は、保冷库部が320L以上、フリーザー部が130L以上であること。	
1 5 4	外形寸法は、W810×D650×H1820mm以下であること。	
1 5 5	外扉:保冷库部は柱がないセンターピラーレス構造であること。上部2枚は3重ガラス窓付き扉であること。	
1 5 6	温度表示は、デジタル表示で、1℃単位表示が可能であること(0.1℃単位表示モードも可能)。	
1 5 7	コントロールパネル上のキー操作による設定変更をできなくするキーロック機能を装備すること。	
1 5 8	フリーザー部を使用しない時に、フリーザー部のみの運転を停止する機能を装備すること。	
1 5 9	保冷库部は庫内棚板が可変式であること。	
1 5 10	上部扉2枚にガラス窓を標準装備すること。	
1 5 11	測定孔を保冷库部とフリーザー部にそれぞれ1か所以上装備すること。	
1 5 12	保冷库部の除霜制御方式は、サイクルデフロスト+冷却器温度感知方式であること。	
1 5 13	保冷库部の庫内にLED照明を装備すること。	
1 5 14	警報復帰時間の設定が可能であること。	
1 5 15	温度・警報・ドア開閉の履歴データ定期保持とUSBポートへの出力が可能であること。	
1 5 16	警報発生時はランプとブザーで報知すること。	
1 5 17	停電時にONになる遠隔警報接点を標準装備すること。	
1 5 18	停電復帰時に元の設定温度にて動作するようにメモリバックアップ機能を標準装備すること。	
1 5 19	高温警報は設定温度に対し保冷库部で+2℃～+14℃、フリーザー部で+5℃～+15℃の範囲で可変設定できること。	
1 5 20	低温警報は設定温度に対し保冷库部で-2℃～-14℃、フリーザー部で-5℃～-15℃の範囲で可変設定できること。	
1 5 21	ドア警報を装備すること。	
1 5 22	庫内温度が0℃以下になった時に、ヒーターをONする保安機能を装備すること。	
1 5 23	環境にやさしいノンフロン冷媒(HC冷媒)で、省エネを実現できること。	
1 5 24	扉の施錠管理が可能であること。	
1 5 25	電源は、単相100Vであること。	
1 5 26	自動温度記録計を2台有すること。	
1 6	薬用冷蔵ショーケース【2台】は以下の要件を満たすこと。	
1 6 1	温度制御範囲は、周囲温度-5℃～+35℃の条件で2℃～14℃であること。	
1 6 2	内容量は、1030L以上であること。	
1 6 3	外形寸法は、W1810×D610×H1800mm以下であること。	
1 6 4	温度表示は、デジタル表示で、1℃単位表示であること。	
1 6 5	コントロールパネル上のキー操作による設定変更をできなくするキーロック機能を装備すること。	
1 6 6	扉は、熱反射フィルム付2重ペアガラスの引き違い戸が装備されていること。	
1 6 7	内装はステンレス鋼板であること。	
1 6 8	庫内棚板が可変式であること。	
1 6 9	棚の材質は硬鋼線製焼付塗装であること。	
1 6 10	棚10枚以上付属すること。	
1 6 11	棚耐荷重は50kg/枚以上であること。	
1 6 12	各棚を均等に冷やせるようにマルチフローダクト方式を採用していること。	
1 6 13	測定孔を1か所以上装備すること。	
1 6 14	除霜制御方式は、サイクルデフロスト+冷却器温度感知方式であること。	
1 6 15	庫内に40Wの蛍光灯を1本以上装備すること。	
1 6 16	警報復帰時間の設定が可能であること。	
1 6 17	警報発生時はランプとブザーで報知すること。	
1 6 18	停電時にONになる遠隔警報接点を標準装備すること。	
1 6 19	停電復帰時に元の設定温度にて動作するようにメモリバックアップ機能を標準装備すること。	
1 6 20	高温警報は設定温度に対し、+2℃～+14℃の範囲で可変設定できること。	
1 6 21	低温警報は設定温度に対し-2℃～-14℃の範囲で可変設定できること。	
1 6 22	ブザーの遅延時間を1～15分の範囲で設定できるドア警報を装備すること。	
1 6 23	庫内温度が0℃以下になった時にコンプレッサをOFFする、温度過冷防止装置を装備すること。	
1 6 24	オプションで停電警報装置が後付可能であること。	
1 6 25	フロン規制対応商品であること。	
1 6 26	扉の施錠管理が可能であること。	
1 6 27	電源は、単相100Vであること。	
1 6 28	自動温度記録計を1台有すること。	
1 7	薬用保冷库【7台】は以下の要件を満たすこと。	
1 7 1	温度制御範囲は、周囲温度-5℃～+35℃の条件で2℃～14℃であること。	
1 7 2	内容量は、200L以上であること。	
1 7 3	外形寸法は、W460×D580×H1800mm以下であること。	
1 7 4	温度表示は、デジタル表示で、1℃単位表示が可能であること(0.1℃単位表示も可能)。	
1 7 5	扉は、スイング式3重ガラス窓付き断熱扉であること。ガラス窓なし断熱扉であること。	
1 7 6	測定孔を1か所以上装備すること。	
1 7 7	除霜制御方式は、サイクルデフロスト+冷却器温度感知方式であること。	
1 7 8	庫内照明はLED照明であること。	
1 7 9	警報発生時は温度表示部にメッセージとブザーで報知すること。	
1 7 10	停電復帰時に元の設定温度にて動作するようにメモリバックアップ機能を標準装備すること。	
1 7 11	高温警報は設定温度に対し、+2℃～+14℃の範囲で可変設定できること。	
1 7 12	低温警報は設定温度に対し-2℃～-14℃の範囲で可変設定できること。	
1 7 13	庫内温度が0℃以下の低温警報は即動作すること。	
1 7 14	ブザーの遅延時間を0～15分の範囲で設定できるドア警報を装備すること。	
1 7 15	ログ機能を標準装備し、温度・扉開閉・警報データを表示でき、1～15分間隔に3ヶ月程度保存できること。	
1 7 16	オプションで停電警報装置が後付可能であること。	
1 7 17	ノンフロン(HC冷媒)機器であること。	
1 7 18	扉の施錠管理が可能であること。	

提案者名:
仕様確認書提出日:

※要求仕様の個別の回答については、「仕様を満たす」「機能を有する」等の回答だけではなく、カタログもしくはその他の資料を用いて明確に提示、回答すること。資料の明示が困難である場合は、別途、担当者と協議すること。

項目番号		要件	回答	
1	7	19	電源は、単相100Vであること。	
1	7	20	自動温度記録計を1台有すること。	
1	8		薬用保冷庫【1台】は以下の要件を満たすこと。	
1	8	1	外形寸法は、W800×D650(748)×H1870mm以下であること。	
1	8	2	内形寸法は、W700×D485×H1337mm以下であること。	
1	8	3	有効内容積は500L以上であること。	
1	8	4	製品質量は112kg以下であること。	
1	8	5	材質については下記の要件を満たすこと。	
1	8	5	1 外装は塗装鋼板であること。	
1	8	5	2 内装は塗装鋼板、カラー鋼板であること。	
1	8	5	3 扉は表面が塗装鋼板、裏面が塗装鋼板・特殊二重ガラスでマグネット式2枚であること。	
1	8	5	4 断熱材は硬質発泡ポリウレタン一体発泡であること。	
1	8	6	設定温度範囲は、ECモードの場合2～25℃、HCモードの場合3～5℃であること。	
1	8	7	温度変動幅は、ECモードの場合4℃(無負荷、周囲温度-5～35℃)、HCモードの場合2℃(無負荷、周囲温度1～30℃)であること。	
1	8	8	電源は、単相100Vであること。	
1	8	9	キャスターを4輪(自在)有すること。	
1	8	10	他の保冷庫の鍵を開けられないようセキュリティ強化として、個別の鍵を採用していること。	
1	8	11	90°以内は自動で扉が閉まる仕様であり、閉め忘れを防止する仕様であること。またドアセンサーも標準装備しており、安心・安全な保管環境であること。	
1	8	12	万が一に備え、転倒防止用金具が装備されていること。	
1	8	13	棚網10枚(各扉1個)が付属していること。	
1	8	14	自動温度記録計を1台有すること。	